風紋

2017 No.537（7月号）

浜岡砂丘

ISO9001 2015版移行審査

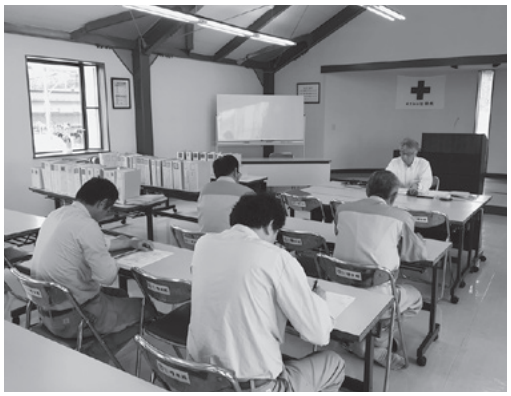
管理責任者

マニュアル改訂を昨年十月より進め、二〇一五年版でのマニュアルを、平成二十九年一月一日よりスタートさせ、二〇一五年版での実施をして来ました。

今回は通常の定期審査に加え、二〇一五年版への移行審査を兼ね、六月八日より二日間の審査日程で、ＪＱＡ桂川審査員によりシステムが規格要求事項に適合しているか？に加え、あくまで会社の意図した結果に役に立っているかの改訂のポイント、又はパフォーマンス（売上、利益等）が向上しているかの視点での監査を実施していただきました。

審査結果については、改善指摘事項は無く、改善の機会が四項目程ありました。

内容的には、管理責任者に対して、一つ目がリスク及び機会の取り組みに関する事項、二つ目が同じく管理責任者に対してコミュニケーションに関する事項でした。三つ目については、土木・建築部への施工プロセスでの今まで蓄積した事項に関する管理取り扱いに関する事項、四つ目は、建築部に対する顧客満足度に関する事項でした。早急に予防処置によりリスク回避の目的により対応を図りたいと思います。



二〇一五年版へのスムーズな移行が実現でき、効果的なＱＭＳ運用され、骨太な会社となるよう社員全員で真剣に取り組んでいきたいと思います。

ホームページアドレス

http://www.masudagumi1912.co.jp

カタログパーク http://www.hamaoka.or.jp/masuda.html

私の建設マンの原点は北海道

―三十六年ぶりに親交を深める―

六月四～六日に、御前崎市商工会役員研修が行われました。役員になって任期三年の最終年度である事、過去二度の研修旅行は欠席した事、今回の行先は北海道方面である事と、もう一つの理由で参加しました。

もう一つの理由とは、私は大学を卒業して、当時我社と親交のあった宮脇建設に就職させていただきました。その場所が、北海道の地だったのです。

最近は、あまり出かけることが少なくなってきましたが、久しぶりに当時のK部長とS課長（現在は引退）に会いたいと思い連絡をとったら、思いがけず現在のSR社長（当時は主任だったと思いますが）と現場での直属の上司だったY氏（現在は別会社常務）が札幌まで駆けつけてくださいました。

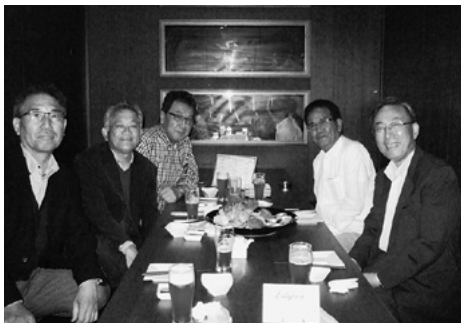
当時の宮脇建設の本社は旭川に近い沼田町にありましたが、ちょうど入社した年に札幌進出を目的に岩見沢支店を開設し、K部長やS課長、何人かの先輩方と共に新入社員の私は岩見沢支店勤務を命じられ、岩見沢周辺の現場に見習いとして配属されたのです。本社に行ったのは入社時の十日間ほどと、賞与をいただきに行くぐらいで、多くを北海道でも一番雪深い岩見沢周辺で過ごしました。

工事の思い出も数多くありますが、やっぱり一番は冬の工事です。暖かい生コン、いくら養生しても凍ってしまう均しコンクリート、毎日の現場に通じる進入路の除雪など思い出はたくさんありますが、やっぱり宿舎での生活だったと思います。私たちは工事毎に宿舎（飯場）を建て生活するのですが、作業員さんや賄いのおばちゃんと生活するので、工事の事だけでなく色々な事を教えて頂いた気がします。短い北海道での勤務でしたが、私の建設業への考え方や経営の原点になっている事を上司の皆さんとの思い出話の中で再認識した時間でした。

当社での最重要課題の若年者の確保（全産業に共通の問題）や技術の継承について尋ねると、北海道の建設業も同様に高齢化が進んでいる事、若い技術者が少なくなっている事は同じ状況との事。若年者への教育も昔は世話役さんが教育係としていてくれたが、その世話役さんがいなくなった事など、将来に対する課題は同じ状況だという事…。

札幌での短い時間でしたが、思い出だけでなく建設業が抱える課題についても少しだけ話が出来た事がとても良かったし、楽しい時間でした。機会があったらまた前向きな話が出来たらと思いました。

（社長）



ストレスと食事

ストレス社会の現代、ストレスは自分が気づかないうちに蓄積され、ちょっとしたプレッシャーなどでも敏感に発生します。ストレスに強い体を作るためには食事はとても大切です。バランスのとれた食事で栄養不足にならないように気を付けましょう。豚肉、レバー、小松菜、ジャガイモなどビタミンB群を積極的にとりましょう。また、カルシウムは神経を鎮静化する作用もあり、心の安定剤などとも言われています。自分の好きなものやおいしいものを食べても幸せを感じます。日頃からストレスをため込み過ぎないよう、日々の食生活も見直してみましょう。

幸せに生きる

日本規格研究所㈱
鈴木兄一

皆さん、こんにちは。東海地方は六月七日に梅雨入りしましたが、天気がぐずついたのは七日、八日の両日だけで、それ以降晴れの日が続いており気持ちが良いですね。でも、この七月号が発行される頃は梅雨らしくなっているでしょうか。

さて今回は、私が昨年六月から参加させて頂いている「浜松地区協力雇用主会」という会を含めた、社会貢献のことについてお話しをさせて頂きます。この会は「特定非営利活動法人　静岡県就労支援事業者機構」に属している組織です。この会の目的は「静岡県内の経済団体や事業者の協力により、罪を犯した人たちの就労支援を行い、安全で安心な社会づくりに貢献する」ことです。

事業内容としては「1．対象者を雇用した協力雇用主への支援、2．幅広い業種の協力雇用主の開拓、3．機構の財政基盤の整理、4．会員・協力雇用主等の研修・交流の実施、5．対象者に対する就職活動支援」（対象者とは罪を犯してしまったが、更生して就職を希望する人のこと）です。昨年十一月に協力雇用主の研修として、「静岡刑務所」と「更生保護法人少年の家」の見学に参加してきました。静岡刑務所の中では、更生のための様々なプログラムが用意されており、刑務官、教育専門官、調査専門官のほか、障害を持った人や高齢者の社会復帰を社会福祉機関と連携して支援する「社会福祉士」や「精神保健福祉士」、出所後の就職に役立つ支援をする「就労支援スタッフ」などの専門スタッフが更生の支援をしていることを具体的に知ることができました。最近では、出所後すぐに資格取得して就労しやすくするように、時流に合った資格を選定して資格取得の支援もしているそうです。一方、更生保護法人少年の家では、昭和二十八年から六十年余り、頼るべき家族や帰る家のない人たちに宿所や食事を提供し、自立するときに必要な敷金礼金等や家電の購入に必要な貯蓄の指導や就職の斡旋、飲食などに関する生活指導を通じて、一日も早い社会復帰に向けた指導をしています。刑務所、少年の家、協力雇用主会が、なぜ、ここまで就労支援に力を入れているかというと、無職者の再犯率は二十八・一％、有職者の再犯率は七・六％（平成二十一年から二十五年）とその差は四倍にもなるからです。つまり、仕事と居場所があれば再び犯罪に手を染める人が減るということです。静岡県就労支援事業者機構、静岡刑務所、少年の家、協力雇用主会等でそれぞれ行われている活動が、様々な事情がある中で罪を犯してしまった人たちが、再び犯罪に手を染めることなく、更生して新たな人生を歩むことが出来るように多方面から支援し「再犯のない安心で安全な社会づくり」を目指していることを広く皆さんに知って頂きたく紹介させて頂きました。

今日は何の日？

七月七日は徳川家康が琉球支配を始めた日です。

現在では、沖縄県として日本の一部と認識されていますが、江戸時代前までは、琉球王国という独立した国家でした。江戸幕府は明（現在の中国）との貿易のために仲介を求めましたが、当時の琉球王国は反日思想があり、受け付けませんでした。その為、幕府は、武力で承諾させることとし、その結果琉球支配を行う様になりました。

また、明治になると強制併合され、琉球王国は滅亡し沖縄県が設置されました。

第二次世界大戦後、アメリカによる統治を受けますが、後に返還され、現在に至っています。

調べてみると、思ったより日本の一部となったのが最近のことで、独立する話が出るのも頷けます。

全国安全週間

◎スローガン
『組織で進める安全管理
みんなで取り組む安全活動
未来へつなげよう安全文化』

七月一日より全国安全週間が実施されます。この活動の主旨は、労働災害を防止するために、産業界での自主的な活動の躍進と、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的としています。当社でもこの活動に合わせ次のような活動の実施を計画しています。

【安全週間行事予定】
7/3 健康診断
7/4 管理車両点検
7/5 安全教育
7/6 環境整備
7/7 社内安全パトロール

表彰

静岡県建設業協会より
会長表彰　落合雅敏

表彰状
落合雅敏様
あなたは永年にわたり地区協会会員の従業員として職務に精励しその成績はまことに顕著であり他の職員の模範であります
よってここにその功績を称え表彰いたします
平成二十九年五月二十九日
一般社団法人静岡県建設業協会
会長　木内藤男

小さな親切運動

六月十七日、当社から小さな親切運動に六名参加しました。今回は、浜岡砂丘のゴミ拾いを行いました。波打ち際などゴミが多く、駐車場には、たばこの吸い殻など多く見受けられました。マナーを守って楽しんでもらいたいと思います。

建築学科棟「えんつりー」完成披露会

静岡理工科大学の建築学科棟の完成披露会に行ってきました。県内で唯一の建築学部ということで、地元から建築を志していく学生が増えていくと良いなと感じました。学生は、新しい校舎で学べることにうらやましくも感じました。

7月安全努力目標

年度安全標語《みんなで決意　みんなで努力　前進させよう職場の安全》

平成29年度 全国安全週間《7/1～7/7》

作業安全
・熱中症予防対策の実施
・混在作業時の的確な指示

交通安全
・雨天時のスリップ事故に注意しよう

環境目標
・室内及び車内の適正な温度管理の実施

行事記録（5/27～6/26）

5/29 平成二十九年度全国建設業協会長等表彰伝達式・静岡
6/1 御前崎市建設業組合役員会
6/2 警察官友の会菊川支部役員会・菊川
6/4～6/6 御前崎市商工会役員及び支部長視察研修・北海道
6/7 全国安全週間説明会・掛川
掛川法人会税務講習会・掛川
6/8～6/9 ISO定期・移行審査
6/13 企業と高校との情報交換会・掛川
技士会第三回地区代議員会・袋井
6/14 静岡県警察官友の会第五十三回総会・静岡
6/15 掛川法人会通常総会・掛川
6/16 掛川信用金庫第百十六期通常総代会・掛川
6/17 平成二十九年度第一回クリーン作戦
6/19 平成二十九年度昭和会第一回幹事会及び通常総会・静岡
6/20 平成二十九年度算定基礎届事務講習会・掛川
6/21 御前崎市商工会理事会
掛川法人会税務講習会・掛川
シーテック浜岡支社合同職場懇親会・御前崎
第三十一回袋井地区建設業安全大会・袋井
6/22 静岡県社会保険協会第百三十五回評議員会・静岡
掛川保険代弁㈱第五十二期定時株主総会・掛川

行事予定（6/27～7/26）

6/27 かけしん経営者協議会青年部会第十三期通常総会・掛川
6/28 菊川地区安全運転管理協会役員会・菊川
6/29 御前崎市商工会建設部会全体会

誠熱創決
発行　増田組
TEL ○五三七－八六－三二四五
FAX ○五三七－八六－六六七五
Email masudagumi1@mail.wbs.ne.jp
URL http://www.masudagumi1912.co.jp